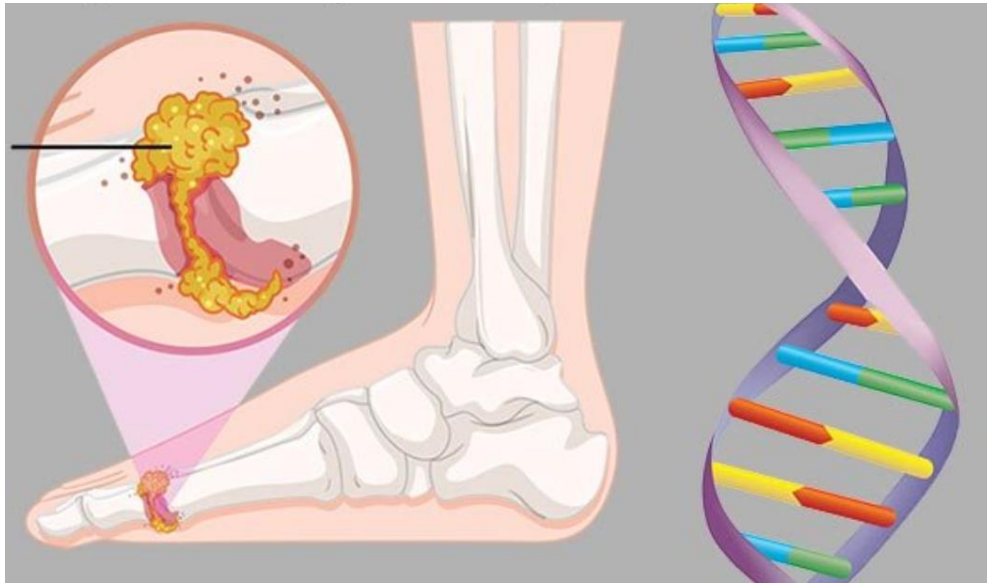


痛風の原因は食事よりも遺伝子

痛風の主な原因は食事内容であるというのが一般的ですが、ニュージーランドの Tanya J. Major 氏らは、米国の人口ベースのコホート研究 5 件を対象にメタ解析を行い、痛風に先立つ高尿酸血症の発症において、遺伝子が食事よりも重要な影響を及ぼすことが示されたと *BMJ* 誌に発表しました。



解析の結果、食事の寄与は 1%未満に対し、
遺伝子の寄与は 24%。



一塩基多型で説明できる尿酸値の変化は、男
性コホートで 23.8%、女性コホートで 40.3%
と推定されました。